

USHA Japan 第29回議事録

2022年3月26日(土) 15:00~16:00

場所: ZOOM 会議

司会・進行 Prakash

小野、酒井、橋本、Prakash、田端、Purushottam、木下、橋本、金子、滝井、井村(敬称略)

1. 報告事項

1) ネパール情報

ネパールからの特定技能人材の来日など(Prakash)

- ・日本への入国が緩和され入国手続きが順調に進んでいる。4月14日8名、4月20日5名、4月22日12名が日本に入国予定である。入国希望者は全員5月、6月に入国できる予定である。
- ・コロナの影響で日本に就労する希望が少なくなっていたが、入国の緩和がされ少しずつではあるが増えてきている。

2. 審議

1) 活動状況

○事務局 HP の刷新について(木下、Prakash、井村)

- ・個人での管理が難しいのでプロの方に委託したらどうか？月額9800円で委託できる。
- ・予算がなく月額9800円は難しい。
- ・Prakash 副会長がハナミズキ HP を作ったが年間経費1万円である。これでHPを作ってはどうか？
- ・Prakash 副会長と木下理事で一度話しあう予定である。

○ News letter No.3 の刊行(小野)

- ・原稿依頼している人からまだ原稿が届いていないので遅くとも来月までには完成させ発行する予定である。

○人材育成・教育生活支援活動(Prakash、田端)

- ・4月24日(日)からネパール人学生との交流会をzoomで再開する予定である。

○草の根交流とメディア活動(Purushottam)

- ・NRNA との共同活動について小野会長、Bindu 理事とともに何が支援できるか話し合いを行う予定である。

○ネパールの健康で豊かな国づくり協力活動(酒井、小野)

ASEAN を中心に日本での外国人労働の離職が多く、不正滞在が問題になっている。それを支援する助成があり、本 NGO の趣旨と一致しているので助成を獲得できる可能性がある。

トヨタ財団助成3月末に通達予定。返事待ちである。

○ 公益信託アドラ国際援助基金への助成申請について(井村)

- ・アドラに資料請求し内容を確認した。
- ・活動内容を具体的に書けるよう話し合いが必要なこと、ホームページ、規約の改正をすることが必要であり、今年度は申請を断念する。

3 その他

○ウクライナ支援活動について(小野・田端)

- ・田端理事が兵庫県労働組合とともにウクライナ反戦運動のスタンディングや知人のポーランド日本人学校からの依頼で「エンドレスラブ」の SNS への拡散など、ウクライナ支援活動を行っている。
- ・前述の4月14日来日の8名のネパール人材について、15日に三宮で受け入れ管理機関の Dogwood による歓迎会が予定されており、本会の協力支援内容を Dogwood 代表でもある Prakash 副会長と検討したい。内容が固まり次第に本会会員へ案内して多くの役員、会員の参加をお願いしたい。

次回 ハイブリッド(対面および Zoom)理事会 4月23日(土)

時間: 15時から

プルシュタムさんの店「ネパール・インド料理 ディープスリーカレー」の案内

電話: 06-6997-0655 携帯: 080-9600-9355

大阪市営大阪メトロ谷町線 太子橋今市駅 下車 約5分 (東梅田駅から約15分)